

つじいなるみ  
辻井成実

生年月 1988年12月三重県生まれ  
最終学歴 2013年神戸大学大学院  
工学研究科建築学専攻修了  
業務経歴 2013年㈱昭和設計入社  
現在、東京事務所  
建築設計部主査  
●担当した主なプロジェクト  
2016年 大分県信用保証協会  
2017年 御影公会堂改修  
2021年 神戸市西区総合庁舎  
2022年 高知警察署

■青年技術者のことば

入社してからこれまで建築の設計業務や企画構想業務に携わる中で、建築は長く大切に使い続けられる街の財産であり、地域への愛着醸成や文化の醸成の助けとなる存在であると感じています。

現在の設計業務では多様な発注方法やプロジェクトスキームが採用されたり、ワークショップの開催があったりなど、建設プロジェクトに携わる関係者が増えています。多方面からの意見の中には、設計者の立場からでは気づいていない観点のものもあり、日々業務を進めながら学ばせていただいています。

施主や利用者との対話を重ね、様々な関係者の思いを少しずつ影響させることで、お互いに満足度の高いよりよい街の財産となっていくのではないかと感じます。

建築は多くの人と関わり、多くの時間と資金をかけて実現されます。その規模と社会的責任の大きさに戸惑うことも多々ありますが、携わった建築が愛着をもって長く利用されることはとても嬉しく思います。

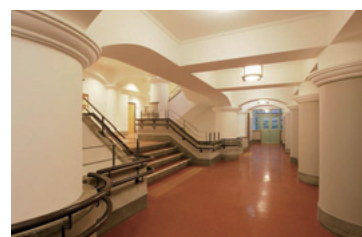
今後も、街の財産という建築、そして街全体をかたちづくる一員として貢献できるよう、より一層精進していきたいと考えています。

■すいせん者

木村達也  
㈱昭和設計 東京事務所  
建築設計部 部長



神戸市西区総合庁舎



御影公会堂